

漢方相談
スタート

ココに
訪れました！



不妊症専門
むつみ薬局

薬剤師の鈴木寛彦さんが週2回のカウンセリングを行います。ていねい&的確なカウンセリングが評判。

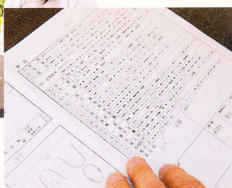
営業時間 9:00-21:00
土曜日・火曜日定休（祝祭日を除く）
TEL:03-6364-4238



まずは問診で
体質をヒアリング



生理周期や治療歴、冷えや便秘の有無、睡眠時間など、ふだんの生活をこまかく質問。「ケーキが大好きなんです。また、アトピーがあって、今は右の手のひらがカサカサです」(みどりさん)



手のひらが
熱いんですね？

顔色や表情、
舌をみる(舌診)



「手のひらや足の裏が熱いのは、血が熱を帯びていて放熱している状態だからです。そのせいでアトピー症状が出ているのでは？」と鈴木さんが説明。

器械を使って
血液の状態をチェック



「右の血流の状態はいいですが、左がちよっと力がないかな。運動不足で、血液はちょっとドロドロしていますね。甘いものをやめれば冷えもアトピーも改善しますよ」と、鈴木さん。

生活改善の
アドバイス



甘いもの、
特に砂糖は
体を冷やします

「古い血がたまっている漢方という「瘀血」という状態です。瘀血をなくせばアトピーも改善しますよ。運動も少しがんばってみましょう。おすすめは、なわ跳びを1日5000回です！」

今回の処方

温経湯
(うんけいとう)

当帰芍薬散
(とうきしゃやくさん)

瘀血を改善する温経湯は、やかんやなべで煮出して3回に分けて飲みます。粉薬は、血のめぐりをよくする当帰芍薬散。1日1回服用します。

正直、苦い
ですよー

みどりさんに合った
漢方薬を処方



「温経湯は古い血を排出させる有名な処方ですが、苦くてまずいです」(鈴木さん)。漢方薬は自費診療なので1カ月数万円と高額なところも。一方、むつみ薬局は一律1カ月分1万8000円(税別)とお手ごろです。

※通常は調剤室へは入れません

体験してみて..



問診や舌診で体質や悩みをバタリと当てられびっくり。やっぱり甘いものはよくないですね……。なわ跳び5000回もがんばります！

妊娠力を本気で上げる！

不妊症専門 むつみ薬局

漢方相談室

漢方で有名な「むつごろう薬局」の東京店「むつみ薬局」は不妊治療が専門です。「漢方薬局ははじめて」という読者が漢方相談にトライ！

撮影 / 後藤さくら 取材・文 / 植田晴美 イラスト / やのひろこ デザイン / 山本祥成(輝)

みどりさんのお悩み

甘いもの、特に洋菓子が大好きで、体重増加が気なるけどやめられません。また、運動不足、冷え性なのも赤ちゃんができない原因なのでは？



名前: 田中みどりさん(仮名)
年齢: 28才
ベビ待ち歴: 1年6カ月。
人工授精1回経験

「瘀血」が授かりにくさやアトピーの原因に

むつみ薬局で妊活中の人は、現在約200人。漢方相談では対面での問診がとて大変ですが、遠方で来局できない人のため、スカイプ相談も行なっています。こだわりは、漢方薬と生活指導で一人一人を確実に治療すること。さっそく、薬剤師の鈴木さんが、今回の相談者に生活についてこまかく質問を重ねます。「甘いものがどうしてもがまんできませぬ。運動はあまりしていません、アトピー

「体質です」と、みどりさん。問診に続いて舌の表裏や顔色などをチェックします。「古い血がたまっている瘀血の状態。瘀血を改善すればアトピーもよくなりますよ。それから、体内に余分な水をためて体を冷やす甘いものはやめましょう。甘いものをやめれば10kgは簡単に減らせますよ！」とアドバイスを受けて、「なるほど……」と神妙にうなずくみどりさん。今回は、瘀血を除く温経湯と、血のめぐりをよくする当帰芍薬散が処方されました。「漢方薬を飲んでどんな変化があるか楽しみです」(みどりさん)。



無農薬にとことんこだわりました / 薬草畑 Report!

むつごろう薬局には「薬草畑」があり、ここでオリジナルの漢方薬をつくっています。
毎日土にふれ、自然の偉大さを実感しているむつごろう薬局から、赤☆読者へメッセージです。

よい種子⇨受精卵は、
自然の畑⇨健康な母体から

当薬局では自然栽培で「当帰」や「芍薬」などを育てています。6〜7月ごろになると当帰の花は開き、その後種子をつけます。毎年その育ちぐあいを観察していると、日当たりがよく、水はけもよく、土もやわらかいほうが、当帰そのものもよく育ち、ふつくと元気な種子をつくることに気づきました。そして、太りすぎず、やせすぎず、ほどよく育った種子は発芽率も高いのです。

人間の体も同じといえるでしょう。外に出て日に当たり、きちんと体を動かす。旬の食材など自然の恵みをとって、太りすぎず、やせすぎない体を保つ。さらに、漢方薬で水分代謝や血流をよくすれば、あたたかく、ふかふかとやわらかな授かりやすい子宮になるでしょう。よい種子を実らせるためには自然の力に満ちた畑が必要のように、赤ちゃんを授かるためには、畑である母体を健康的にととのえることが大事なのです。

畑は生きているので、
種の育ちぐあいも毎年変化



(左)自然の恵みをたっぷり受けて育った当帰の種はふつくら。(右)シャクヤクを収穫する薬剤師の白井憲太郎さん。

畑の情報は

ブログでチェック!

<http://p-mutsugoro.cocolog-nifty.com/blog/>

薬草畑でのでき事や、漢方治療などの情報をブログで更新しています。



取材協力

【むつみ薬局】

東京



不妊症専門むつみ薬局

〒104-0061
東京都中央区銀座3-8-17
銀座理容会館ビル2階
漢方相談日/火・土曜日、予約制
TEL/03-3563-6238
HP/ <http://www.ginzamutsumi.com/>

静岡



むつごろう薬局 静岡店

〒420-0865
静岡県静岡市葵区東草深町22-1
TEL/054-247-6006
FAX/054-247-6007
営業時間/10:00~19:00
(土曜日のみ10:00~18:00)
定休日/日曜日・祝日

年末年始・お盆の休業についてはお問い合わせください。

お話を伺いました

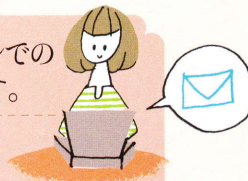


鈴木寛彦さん(薬剤師)

北里大学薬学部卒。東邦大学客員講師。無門塾、東洋医学会会員、田畑隆一郎先生に師事。不妊症の学術論文を漢方専門書に寄稿、その他講演活動、漢方勉強会の講師、Fine祭りへの参加など活動を続けています。

遠方のかたは

全国からのお電話やメールでの
相談も受け付けています。



むつみ薬局はコチラ /
☎03-3563-6238

<http://www.ginzamutsumi.com/>
info@ginzamutsumi.com

むつごろう薬局はコチラ /
☎054-247-6006

<http://www.mutsugoro.co.jp/>
info@mutugoro.co.jp

漢方相談
してみませんか?

誌面にご登場いただけるかたを募集しています。ご興味のあるかたはメールからお申し込みください。件名を「漢方相談希望」として、名前・住所・電話番号、メールアドレス、簡単な自己紹介を明記してください。

info_toiawase@aka-hoshi.net

